

第 68 回

2018年度 会務報告書

(自 2018年 4月 1日)
(至 2019年 3月 31日)

2019年度 収支予算案



垂水ゴルフ倶楽部

2018年度 会務報告

(自 2018年 4月 1日)
(至 2019年 3月 31日)

2018年度に於ける我が国経済は、地震や台風等の自然災害の発生もありましたが、所得・雇用状況も改善傾向にあり緩やかな回復基調が継続しました。また、2020年のオリンピック開催に対する景気への期待感はあるものの、ゴルフ業界においては2016年に890万人であったゴルフ人口が2030年には508万人(▲42.9%)に落ち込むとの予測もあり、今後の業界を取り巻く状況は極めて厳しいものがあります。

このような環境下、関西ゴルフ連盟傘下のゴルフ場に於いて昨年1月から12月迄の来場者数は、1,058万人と前年より約33万人(▲3%)減少しました。

この要因は、大雨、台風上陸等によるクローズの影響が大きく、7月から9月にかけて、前年比▲13.7%と大幅に減少したことによるものであります。

当倶楽部の来場者数は年度で見ますと会員16,981人、ゲスト11,546人 合計28,527人と前年度(30,048人)より1,521人(▲5%)減少となりました。

天候不良の影響もありますが、会員の高齢化による退会者の増加並びに来場回数減少が主因であり、今後の集客対策の課題でもあります。

収入面では、来場者収入の落ち込みが大きく、名義書換料他の収入でカバー出来ず、収入は447百万円に留まり、前年度から約15百万円減少しました。

一方、支出面では人件費、コース管理費、水道光熱費等あらゆる面での節減努力を行ないましたが、施設老朽箇所の修繕・取替、コース管理用重機の更新費用等により支出合計で454百万円となり、前年度から約3百万円増加しました。

この結果、2018年度の税引前純損益は誠に遺憾ながら7百万円余の損失となりました。

会員各位には2019年4月から年会費を増額させて頂き、経営基盤の安定にご協力を頂きましたことに深謝申し上げますと共に頂戴した貴重な財源を有効に活用して参る所存であります。

また、2020年10月3日には開場100周年を迎えますので、各種記念行事を開催致す予定であります。この記念行事を通じて会員の皆様方と喜びを分かち合える様にして参りたいと思っておりますので引き続き各種準備他ご支援ご協力の程宜しくお願い致します。

開場100周年を迎える当倶楽部が歴史と伝統を大切にすると共に新しい会員の皆様にも身近で存分にお楽しみ頂ける倶楽部であり続けるよう、倶楽部役員、従業員一同、より一層の努力をする所存ですので、会員各位の益々のご支援ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

以 上

1. 会員の異動に関する事項

(1) 会員の異動は次のとおりであります。

(単位：人)

会 員 種 別	本年度初	増			減			本年度末
		(注5)	入会	転入	退会	除名者	転出	
法人会員	378			42	9		42	369
正 会 員	1,119 (128)	2	8 (1)		60 (13)	1		1,068 (116)
正会員OB	12 (4)				1			11 (4)
週 日 会 員	47 (7)				4	2 (1)		41 (6)
週日会員OB	0 (0)							0 (0)
平 日 会 員	213 (27)		7		18 (3)			202 (24)
平日会員OB	0 (0)							0 (0)
法人OB会員	27		4		1			30
レディース会員	62 (62)		1 (1)					63 (63)
個人会員合計	1,480 (228)	2	20 (2)	0	84 (16)	3 (1)	0	1,415 (213)
特 別 会 員	1							1
会 員 合 計	1,859	2	20	42	93	3	42	1,785
法人会員ファミリー	4				1			3
正会員ファミリー	48				5	1		42
週日会員ファミリー	1							1
平日会員ファミリー	24		2		4	1		21
法人OB会員ファミリー	0							0
レディース会員ファミリー	3				1			2
会員ファミリー合計	80	0	2	0	11	2	0	69
総 合 計	1,939	2	22	42	104	5	42	1,854

- (注) 1. 会員の平均年齢は64.9才であります。(会員ファミリーは含まない)
 2. 正会員、週日会員及び平日会員欄の()は婦人会員を示し内数であります。
 3. 法人会員の転入・転出は、名義変更者数を表わします。
 4. 個人会員の転入・転出は、編入(会員種別の変更数)を表わします。
 5. 2018年3月末(2017年度末)入会手続き未了で、2018年度に入り手続き完了者数を表わします。

(2) 法人会員の退会4社9名は次の通りであります。

(株)日建設計	2名中1名退会
菱重ファシリティ&プロパティーズ(株)	8名中4名退会
青山特殊鋼(株)	2名中2名退会
(株)商船三井	2名中2名退会

(3) 正会員、週日会員、平日会員及び法人OB会員の退会84名は次の方々であります。(会員OBも含む)

(順不同、敬称略)

①物故会員 18名

木村和雄	佐治隆一	中島要	橋本耕太郎
小田泰三	富田和雄	太田武郎	戎安一
今村一陽	木村至夏起	山木正一	和田要
山本幸枝	柴田充子		

(以上正会員)

山地孝利	村岡勝	忍田騰	平迫寛昌
------	-----	-----	------

(以上平日会員)

ご生前のご支援に感謝を申し上げ、謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りいたします。

②老齢その他による退会会員 66名

森田卓	西岡正一郎	瀬川榮治	金井一彦
石田康次郎	竹岡和比古	金野昭四郎	西尾正弘
田中教義	東山善彦	香川郁也	和田正憲
山本順一	岡田良保	高橋秀年	飯山嘉昭
村井弘道	田路良博	前田仁郎	門田正義
塚本勝規	中村嘉男	野依辰彦	伴正一秀
吉川正嗣	石丸鐵太郎	渡邊雄介	西村正誠
長岡直樹	四宮慶太郎	村井勝宏	河畑誠司
鷹羽正好	山本剛史	中野利宏	佃嘉章
柴原基子	中川千賀子	岡野圭子	武藤美紀
花田佳奈子	谷口享子	河畑広子	中野知美
谷澤桂子	石井知子	浅越滋子	

(以上正会員)

溝田宏次	井村邦雄	西村良平	赤路元
------	------	------	-----

(以上週日会員)

光武紀芳	今井幸雄	森本司朗	塚本敬
近藤紘一郎	住田正敏	高田和一郎	足立政弘
安光裕幸	土井直治	千星重幸	山西美千代
高田徳子	和田繁子		

(以上平日会員)

山川修三

(以上法人OB会員)

(4) その他除名会員 3名 (正会員：1名、週日会員：2名)

2. 会議に関する事項

(1) 通常総会

2018年6月8日神戸市垂水区潮見が丘2-2-1当ゴルフ倶楽部におきまして、第67回通常総会を開催し、次の通り決議されました。

第1号議案 2017年度（2017年4月1日～2018年3月31日）会務報告、貸借対照表、損益計算書、キャッシュフロー計算書並びに損失処理案承認の件
原案通り承認可決されました。

第2号議案 2018年度収入支出予算案認定の件
原案通り認定されました。

第3号議案 100周年記念事業の概要について
原案どおり承認可決されました。

第4号議案 評議員一部任期満了並びに辞任に伴う選任の件
河本 雄二郎、増岡 義教、小川 卓治、岡 立男、上門 一裕、渋谷 博、戎井 昭彦、檜原 秀一、佐野 陽一、吉舌 徹、柏木 敬子、関 達郎以上12氏が再選重任されました。井上 晴雄、西村 博司の両氏が退任、又、任期途中ではありますが池田 志朗、大久保 忠彦、田中 良夫、三木 慎二郎の4氏が退任され、新たに中澤 文哉、中村 啓、松岡 則重、押部 憲正の4氏が選任されました。

(2) 理事会、評議員会

期間中に理事会9回、評議員会3回開催致しました。
主な決議事項は次の通りであります。

①2018年6月8日付けで浦谷理事長が再選重任されました。又、池田名誉会計の退任に伴い、伴理事が名誉会計に選任されました。

②正会員として9名、平日会員として7名、法人OB会員として4名、レディース会員として1名及び会員ファミリーとして3名の新たな入会を承認しました。

（上記正会員9名の内1名、会員ファミリー3名の内1名については、入会手続きが未完了の為、2018年度入会者に反映されておりません）

- ③当倶楽部は2020年10月に100周年を迎え、今後次の100年に向けてより魅力あるコースづくりを目指すと共に、強固な経営基盤を築くことが重要と考え、その一環として2019年4月より年会費を値上げする事を取り決めました。

単位：円（消費税抜き）

会員種別	改定後	改訂前
法人会員・正会員・法人OB会員・レディース会員	78,000	60,000
週日会員	62,400	48,000
平日会員	46,800	36,000
法人会員・正会員・法人OB会員・レディース会員ファミリー	42,000	36,000
週日会員ファミリー	36,000	30,000
平日会員ファミリー	18,000	12,000

- ④当倶楽部の品格とマナーに優れた中核会員が、通常の年会費に加えプレミアム会費を支払う事で倶楽部経営を支援する（入会された方には各種特典を付与する）制度として2019年4月よりプレミアム会員制度を創設する事を取り決めました。

契約方法	所定の申し込み用紙を倶楽部に提出の上、年度単位で契約。 但し、途中入退会は月単位で可能とする。 尚、入会に当たっては理事会での承認を必要とする。（面接は不要）
年会費	102,000円/年・人（8,500円/月・人）消費税除く。 ※通常の年会費78,000円は別途必要。
入会資格	会員期間が1年以上の「法人会員」、「正会員」とする。
特典内容	①ゲスト同伴者のプレー割引（1,000円） ②プレミアム会員専用固定ロッカー提供 ③開場記念杯無料ご招待（プレー費・食事ともに無料） ④4ヶ月前予約可（通常3ヶ月）⑤キャディ付を配慮 ⑥ゴルフクラブセット預かり料無料 ※⑤はキャディの体調不良等による緊急時には対応できない場合がある。

- ⑤100周年事業検討チームの記念事業計画の概要（事業コンセプト、記念行事、設備事業、予算等）の最終報告を受け、具体的に事業を進める為に100周年記念事業実行委員会を立ち上げ、『事業・行事計画チーム』、『記念品制作・資料作成チーム』、『施設事業・競技誘致チーム』の3部会を設置し、2018年8月より発足する事を取り決めました。
- ⑥100周年記念事業の一環で、地域貢献、ゴルフ場発展への行事運営資金（100周年記念事業協賛金）として2019年4月1日から会員のプレー時に50円/人・回を徴収する事を取り決めました。具体的な行事予定（案）は、近隣や会員ご家族を招待し、コース開放行事及び記念事業（植栽購入）の行事運営資金に充てる予定です。

⑦100周年記念事業実行委員会（事業・行事計画チーム、記念品制作・資料作成チーム、施設事業・競技誘致チーム）の検討報告を受け（各チーム7回の検討会を開催）、理事会で審議し以下の実施項目及び主な行事計画を決定しました。

項 目	詳細検討 チーム	主な内容
記念行事	1. 記念式典の実施	事業・行事計画T ①日時 2020年10月3日(土) 於：倶楽部2F レストラン ②参加者 ・招待者（地方自治体・地元代表、主要ゴルフ場関係者他） ・参加者（倶楽部役員・委員、従業員代表） ③内容 招待プレー（希望者）及び記念式典
	2. 100周年開場記念日杯	事業・行事計画T ①日時 2020年9月11～13日、同25～27日(金・土・日) 6日間 ②参加者 会員 ③内容 例年の開場記念日杯を基本に記念行事を充実
	3. 従業員記念コンペと懇親会	事業・行事計画T ①日時 2020年10月26日(月) (午前コンペ・午後懇親会) ②参加者 従業員(懇親会のみ倶楽部役員出席)
記念事業・記念品制作	4. 記念設備事業	施設事業・競技誘致T 事業内容(垂水の代表風景づくり、利便性の向上等を狙う) (1) 1番・10番ティーグラウンド周辺の整備 (2) 玄関前ロータリー(歩行者道路・舗装等)整備 ※2019・2020年工事
	5. 記念品の制作販売	記念品制作・資料作成T 会員より募集した100周年記念事業ロゴマークが決定(以下の記念品に掲載) (1) 100周年記念品(会員への贈答用)・式典記念品(来賓贈答用) (2) 100周年記念カタログ販売商品(会員対象) 販売予定商品：キャディバッグ・ボストンバッグ、ゴルフボール、マーカー、ポロシャツ、ネームタグ 他を予定 (事務局) (3) メンバースカード
記念資料の作成	6. 各種資料の作成	記念品制作・資料作成T (1) 行事用パンフレット作成 記念式典・開場記念日杯・従業員記念コンペにて使用 (2) 記録用DVDの作成 歴史説明・コース状況・記念式典の様子を写真と動画
その他	7. 記念競技の開催	施設事業・競技誘致T 記念競技 (1) JGAの競技を誘致(2020年11月12日・13日グランドシニア決勝ラウンド) (2) KGUの競技を誘致(2020年7月女子クラブ対抗決勝)
		事業・行事計画T (3) 倶楽部記念コンペ(ジュニア育成支援コンペ)の開催
		施設事業・競技誘致T (4) 企業の記念競技実施を誘致
		整備内容(美しいコースへの整備)
8. コース整備	施設事業・競技誘致T (1) 植栽計画(記念植樹、コース内木花の充実)	
	グリーン委員会 (2) バンカーの整備	
9. ジュニア育成	ジュニア育成委員会 ジュニア育成の強化 ※ジュニア育成支援コンペ資金を活用	
10. 地域共生	事業・行事計画T 地域・会員子息への施設開放 (1) スナッグゴルフ大会(2020年5月5日開催) (2) 垂水ゴルフ倶楽部まつり(2020年10月開催) 近隣や会員の子供老人ご招待(露店、ゲーム、スナッグゴルフなど)	

3. ハウスに関する事項

(1) ハウス部門：

- ①会員、ゲストの皆様には倶楽部の大切な情報、お得な様々な情報を発信できるように、デジタルサイネージをフロント、レストラン、ロビー掲示板に設置致しました。
- ②熱中症対策として、スタート売店、#15六角堂にウォーターサーバーを設置致しました。

(2) レストラン部門：

定番メニュー・月替わりメニューに加えて、日々皆様がお楽しみ頂き、飽きがこないよう差し込みの新作メニューとして、夏場は「冷やし坦々麺」、ご年配、女性をターゲットとしたヘルシーな野菜カレー、低温真空調理した神戸ポークのカツカレー等を順次ご提供するよう致しました。

又、プレーヤーの皆様の帰宅後の夕食としてご利用頂けるよう、お持ち帰り弁当の販売を開始致しました。

夜のレストラン開放の一環として、初めての試みである本格マジックショーと季節の会席料理をお楽しみ頂くイベント「春の宴」の開催を2019年4月7日(日)に計画しました。

今後も会員並びにゲストの皆様にご満足いただけるよう、ご意見等をお聞きしながら、メニューの充実と一層のサービス向上に努めてまいります。

4. 来場者に関する事項

2018年度中の来場者は次のとおりであります。

(単位：人)

年 月	会 員				ゲ ス ト				合計
	内 訳			計	内 訳			計	
	平日	土	日・祝		平日	土	日・祝		
2018年									
4月	752	262	643	1,657	809	233	155	1,197	2,854
5月	636	165	641	1,442	545	234	289	1,068	2,510
6月	648	289	426	1,363	847	339	54	1,240	2,603
7月	493	174	470	1,137	397	227	65	689	1,826
8月	733	149	468	1,350	420	174	75	669	2,019
9月	485	367	666	1,518	498	188	71	757	2,275
10月	742	234	488	1,464	832	254	23	1,109	2,573
11月	692	153	581	1,426	773	222	168	1,163	2,589
12月	682	290	523	1,495	598	414	161	1,173	2,668
2019年									
1月	705	228	480	1,413	342	200	72	614	2,027
2月	504	237	460	1,201	419	148	87	654	1,855
3月	652	259	604	1,515	652	434	127	1,213	2,728
合 計	7,724	2,807	6,450	16,981	7,132	3,067	1,347	11,546	28,527
2017年度実績	8,187	3,117	6,260	17,564	8,018	3,210	1,256	12,484	30,048
構成比	27.1%	9.8%	22.6%	59.5%	25.0%	10.8%	4.7%	40.5%	100%
2017年度実績	27.2%	10.4%	20.8%	58.4%	26.7%	10.7%	4.2%	41.6%	100%
一日平均	40	58	98	55	37	64	20	37	93
2017年度実績	41	60	101	56	40	62	20	40	96

開場日数：308日 [平日：194日(内臨時営業日：11日) 土曜：48日 日・祝：66日]

定休日：50日

休 場：7日

- 7/5(木)～7/8(日)の4日間は梅雨前線の影響に伴う大雨によりクローズ
- 8/24(金) クローズ(台風20号による影響)
- 9/4(火) クローズ(台風21号による影響)、9/30(日) クローズ(台風24号による影響)

5. コースに関する事項

(1) 全般：

2018年度のコース管理の目標として、従来からの取組である「グリーン、ティーイングエリア、ジェネラルエリアの良好状態の維持」は勿論の事、加えて設備の老朽化ほか不具合箇所を即時対応やプレー外での心配り等、次の項目についても取組み、18ホールのラウンドを終わってみれば、気持ちの良い楽しいプレーが出来たと思って頂けるように取り組んでまいりました。

- ①カート道の傷みが著しいホールから順次更新工事（1コース／年）実施。
- ②各ホールのバンカーの砂均一化。
- ③コース整備用機器の老朽化更新。
- ④雑木伐採によるコース美化。

(2) グリーン：

2018年度のグリーンについては、グリーン廻りの通風のための樹木の伐採、送風機の導入（パッティンググリーン、7・14・17番グリーン）により良好な状態が保たれ6/22に開催されました関西ゴルフ連盟主催の関西女子クラブ対抗競技を始めとし、キャプテンズカップ、理事長杯、スクラッチトーナメント、クラブチャンピオンシップのクラブ4大競技並びに開場記念日杯等の主要な競技において、良い状態のグリーンを提供できております。

(3) ボール飛出し安全対策：

近隣へのボール飛出し防止対策として防球ネットの整備等により対応してきました。

しかしながら最近のゴルフ道具、ボールの改良により飛距離が一段と伸びた事により2018年度の飛出し件数については、99件で前年度比48%増と大幅に増加しております。

その中で6番外のマンションのベランダの外ガラスにヒビが入る物損事故や16番外の民家の駐車場の車にボールが当たる物損事故、更には18番外のマンション玄関へボールが飛び込む事故（物損なし）がありましたが、早急な対応と修理措置により大きなトラブルは回避出来ております。

今後も、設備の定期的点検を実施すると共に、ボールが飛び出した場合は直ちに帯同のキャディより報告を受け、迅速且つ丁寧な対応をすることといたします。

(4) 2018年度主な実施工事

- ①7番ティーイングエリアへのスロープ更新工事。
- ②8番レディースティー横トイレ目隠し設置。
- ③11番ジェネラルエリア中間、メタセコイヤの根の処理。（土盛り、芝張り）
- ④13番カート道更新工事。
- ⑤15番茶店の男女トイレの改装。（男女の出入口変更含む）
- ⑥16番グリーン右側エッジの嵩上げ。
- ⑦10番、18番防球ネット周り雑木、雑草伐採。
- ⑧18番防球ネット最上部、支柱更新。（一部）
- ⑨各ホール、ホールカップ、ピン更新。
- ⑩フェアウェイの目砂散布。（全ホール散布）
- ⑪ティーイングエリア裸地芝張替工事。（各箇所）
- ⑫コース内、松喰い虫対策薬剤の樹幹注入及び消毒実施。
- ⑬カートのバッテリー交換。

6. 競技に関する事項

(1) 2018年度に行われました倶楽部主催の競技及び優勝者は次の通りであります。(敬称略)

【2018年度各クラブチャンピオン】

クラブチャンピオンシップ競技日 決勝： 10月28日

- ・クラブチャンピオン 長 野 安 祥
- ・セニアチャンピオン 板 村 善 夫
- ・グランドセニアチャンピオン 山 本 高 志
- ・レディースチャンピオン 小田井 淑 子

年月日	競 技 名	優 勝 者	年月日	競 技 名	優 勝 者
2018年			2018年		
4.5	木 曜 杯	足 立 政 弘	7.20	レディース競技会	雨 天 中 止
4.15	キャプテンズカップ	荻 原 徹	7.22	月 例 会	㊤吉 舌 徹
4.18	レディース競技会	檜 脇 由 香	7.29	日 曜 杯	中 川 幸 一
4.22	月 例 会	㊤浅 田 修 宏	8.2	木 曜 杯	中 西 修 二 郎
4.29	月 例 会	㊤平 井 大 介	8.5	垂 水 カ ッ プ	飯 田 久 夫
4.30	日 曜 杯	樽 井 満 之	8.11	葉 月 杯	㊤三 宅 哲 雄 ㊤藤 澤 匡 介
5.4	ダブルス競技会	山 本 高 志 澤 田 憲 治	8.12	日 曜 杯	深 野 源 三 郎
5.13	神 戸 新 聞 杯	宮 本 道 吉 勝 間 秀 雄	8.16	レディース競技会	藤 田 有 香
5.16	水 曜 杯	鈴 木 雅 武	8.19	月 例 会	㊤三 宅 哲 雄
5.20	月 例 会	㊤中 川 幸 一	8.26	月 例 会	㊤森 本 克 幸
5.24	レディース競技会	柏 木 敬 子	8.31	開場記念日杯	山 崎 仁 司
5.27	月 例 会	㊤武 内 修	9.1	開場記念日杯	佐 藤 友 彦
6.7	木 曜 杯	加 藤 行 成	9.2	開場記念日杯	藤 本 吉 郎
6.17	月 例 会	㊤大 澤 勇	3日間	開場記念日杯	渡 邊 松 男
6.17	理 事 長 杯	八 木 弘 己	9.9	月 例 会	㊤笹 川 篤
6.24	月 例 会	㊤佐 藤 友 弘	9.16	日 曜 杯	澤 田 憲 治
6.27	レディース競技会	中 平 由 香 子	9.17	敬 老 の 日 杯	満70歳以上 島 川 望
7.1	七 夕 杯	㊤澤 田 憲 治 ㊤神 野 常 人			満70歳未満 石 丸 秀 隆
7.8	土 用 杯	㊤雨 天 中 止 ㊤ "	9.19	水 曜 杯	高 橋 繁 正
7.15	月 例 会	㊤大 澤 勇	9.21	レディース競技会	松 崎 純 子
7.16	スクラッチ競技	宋 哲 浩	9.23	月 例 会	㊤大 森 一 郎
7.18	水 曜 杯	石 塚 徹	9.24	お彼岸競技会	㊤深 野 茂 ㊤河 田 博 恭

年月日	競技名	優勝者	年月日	競技名	優勝者
2018年			2019年		
10.4	木曜杯	三宅哲雄	1.2	初日の出杯	①山本康一郎 ②日置大之
10.8	体育の日杯	①樽井満之 ②松林紘也	1.3	新年杯	①水田和郎 ②日下一元
10.12	福寿会	満70歳以上 大内 實	1.6	日曜杯	①東 伸行
	長寿会	満60～69歳 菅 浩之	1.13	大寒競技会	①澤田憲治 ②田上洋三
10.18	レディース競技会	レディースチャンピオン選を実施	1.14	成人の日杯	①丸毛基晴 ②青木洋一
10.21	月例会	①森川康博	1.16	水曜杯	嶋田延也
10.28	月例会	②河田恭一郎	1.17	レディース競技会	塚本加代
11.3	文化の日杯	①増岡義教	1.20	月例会	①松岡睦生
		②森田進一	1.27	月例会	②河田恭一郎
11.8	婦人競技会 (ミックス)	新谷明子 八木 誠	2.3	節分杯	①塚本晴之 ②河田憲治
11.11	月例会	②平田雅英	2.7	木曜杯	山口稔彦
11.14	水曜杯	小林秀徳	2.10	日曜杯	沼部 健
11.18	日曜杯	東 誠	2.11	建国記念日杯	①河合宏昭 ②森本秀人
11.21	レディース競技会	林 珠真子			
11.23	勤労感謝の日杯	①田中良夫	2.17	月例会	②井上泰博
		②日置大之	2.21	レディース競技会	檜脇由香
11.25	月例会	①松山洋次郎	2.24	月例会	①大森一郎
12.2	月例会	②岡田徳男	3.3	弥生杯	①長野安祥 ②小野 哲
12.6	木曜杯	野崎正則			
12.9	月例会	①石定茂樹	3.10	日曜杯	吉舌 徹
12.16	グランドマンスリー	①松山洋次郎 ②伊藤三郎	3.13	水曜杯	青木洋一
	ラストコールドカップ	(不 成 立)	3.15	レディース競技会	香野智子
12.21	レディース競技会	①赤澤千佳子	3.17	月例会	①黒田良平
12.23	天皇誕生日杯	①志磨誠逸	3.21	お彼岸競技会	①西永 稔 ②青木洋一
		②西野理一郎			
12.24	日曜杯	安田健司	3.24	月例会	②八田優文

(2) 関西ゴルフ連盟・関西女子クラブ対抗予選並びに決勝

2018年6月22日(金) 当ゴルフ倶楽部において予選が行われ、当倶楽部から次の4氏が出場、参加21チーム中、5位の成績で決勝に進出しました。決勝は2018年7月20日(金) 高室池ゴルフ倶楽部において、近畿地区各予選を勝ち抜いた30クラブで競われ、10位の成績を収めました。

小田井 淑子、柏木 敬子、藤原 香織、宮本 千賀子

(五十音順 敬称略)

(3) 関西ゴルフ連盟・インタークラブ競技兵庫C地区予選

2018年8月17日(金) 関西ゴルフ倶楽部において行われ、当倶楽部から次の6氏が出場、参加20チーム中、20位の成績でした。

田端 要、樽井 満之、中川 幸一、長野 安祥、平井 大介、
八木 弘己

(五十音順 敬称略)

(4) 倶楽部競技運営並びにルール等の見直し (2019年度)

①競技規定について

ア. 4月のキャプテンズカップ並びに6月の理事長杯はUSGAハンディキャップインデックス21.1以下で受付(21.1超は21.1で参加可)、競技日はこのハンディキャップを垂水GCに換算(正数)したハンディキャップで実施しました。

イ. 4月から月例会Aに女性が参加した場合、フロントティー(白)を使用することといたしました。

ウ. 2019年1月1日からのJGAの新規則施行に沿ったルール変更を随時実施していくこととしましたが、距離計測機の使用については2018年6月から試行的に使用可(但し距離のみとし、風、高低差等の使用は不可)としました。

エ. 開場記念日杯は1日目、2日目、3日目のそれぞれのクラブハンディでの成績とクラブハンディのない方の3日間通しのダブルペリアでの成績集計といたしました。

オ. 10月のクラブチャンピオンシップのレディースにおいて、参加人員の増加により予選を実施し8名での決勝を行うことといたしました。

カ. ティーイングエリアの保護対策として11月からティーマークを従来の女性(赤)、男性75歳以上(ゴールド)を統合し、緑マークといたしました。

②ローカルルールの追加、変更について

ア. 2019年1月1日からのJGAの新規則に沿ったルールを適用する旨、クラブハウス内やスタート売店に掲示し、更に新ルールの主な内容を収録したDVD(動画)を常時映写する等、繰り返し周知いたしました。(1月～3月)

イ. 4月6日から、5番、7番ホールティーイングエリア前の池並びに14番ホールグリーン右側の周辺をレッドペナルティーエリア(赤杭⇒1打罰)としドロップエリアを設置いたしました。

7. ハンディキャップに関する事項

- (1) 当倶楽部をホームコースに指定している会員に対し、JGA方式により2018年7月1日付及び2019年1月1日付でハンディキャップの見直しを行いました。

*本表の数値は2019年1月1日付にてハンディキャップ査定した人員（男女）を示します。

H' C P	人数(名) (暫定含む)	構成比 (%)	ハンディキャップの平均は20.2です。
0～9	46	6.8	
10～19	278	41.1	
20～29	284	42.0	
30～39	68	10.0	
40～50	1	0.1	
計	677	100.0	

尚、急速な上達者及び新ハンディキャップ取得希望の会員には、毎月の月例会の前にハンディキャップ委員長承認の上、随時更新を行うこととしています。

- (2) 倶楽部競技優勝者はその都度最低1を減としています。
また、大幅なアンダースコアでの入賞者には次の通り減としています。

NET 67 以下 = 減1
NET 65 以下 = 減2
NET 62 以下 = 減3
NET 60 以下 = 減4

- (3) JGA/USGAハンディキャップシステムの取組みについて
倶楽部競技へのJGA/USGAハンディキャップインデックスの適用におきましては、2018年度からキャプテンズカップ、理事長杯に正式適用しておりますが、他の競技への適用について、今後とも検討していくこととします。
(2018年12月1日現在：男性 805名、女性 95名 合計900名取得)

8. 会計に関する事項

貸借対照表

(2019年3月31日現在)

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 ・ 基 金 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	481,591,360	流 動 負 債	105,118,404
現 金	2,938,768	未 払 費 用	44,980,949
銀 行 預 金	354,053,830	預 り 金	45,885,649
有 価 証 券	99,000,000	賞 与 引 当 金	6,615,385
未 収 入 金	19,174,934	未 払 法 人 税 等	1,869,550
貯 蔵 品	5,122,909	未 払 消 費 税 等	3,098,700
そ の 他	1,415,969	商 品 券	2,095,000
貸 倒 引 当 金	△ 115,050	前 受 金	466,131
		そ の 他	107,040
固 定 資 産	1,155,479,620	固 定 負 債	3,767,000
有 形 固 定 資 産	1,152,682,528	退 職 給 与 引 当 金	3,767,000
建 物	217,354,296	基 金	1,528,185,576
建 物 付 属 設 備	14,901,687	入 会 金	3,396,988,386
構 築 物	135,020,653	(内 当 期 入 会 金)	(△33,332,500)
車 両 運 搬 具	6,057,287	当 期 未 処 理 損 失	1,868,802,810
什 器 備 品	15,955,952	(内 当 期 損 失)	(8,094,207)
一 括 償 却 資 産	498,842		
土 地	306,199,461		
コ ー ス	456,694,350		
無 形 固 定 資 産	1,304,707		
電 話 加 入 権	407,990		
ソ フ ト ウ ェ ア	896,717		
投 資 等	1,492,385		
投 資 有 価 証 券	1,433,700		
長 期 前 払 費 用	53,405		
そ の 他	5,280		
合 計	1,637,070,980	合 計	1,637,070,980

(注) 有形固定資産の減価償却累計額は1,260,238,624円であります。
減価償却の方法は、法人税法に定める定率法によります。
ただし、1998年4月1日以降に取得した建物（付属設備を除く）及び2016年4月1日
以降に取得した建物付属設備、構築物については、法人税法に定める定額法を採用し
ております。

損 益 計 算 書

(自 2018年 4月 1日)
(至 2019年 3月 31日)

(単位：円)

科 目	金 額
営 業 収 益	
会 場 者 収 費	106,042,819
来 場 義 者 換 入	243,354,606
名 義 書 録	42,000,000
登 競 技 会 費	29,000,000
レ ス ト ラ ン 賃 貸 料	7,825,322
そ の 他 収 入	7,691,506
計	446,532,656
営 業 費 用	
人 員 費	140,120,944
コ ー ス 維 持 管 理 費	86,651,866
水 道 光 熱 費	21,437,640
賃 借 料	14,182,160
修 繕 費	14,656,874
土 地 使 用 料 ・ 固 定 資 産 税	71,231,100
減 価 償 却 費	27,495,282
プ ロ ジ ェ ク ト 特 別 費	26,219,508
競 技 費	10,457,533
消 耗 品 費	7,216,688
租 税 公 課 費	6,230,500
雑 費	8,541,672
そ の 他 費 用	19,945,580
計	454,387,347
営 業 損 益	-7,854,691
営 業 外 収 益	1,466,300
営 業 外 費 用	1,193,263
経 常 損 益	-7,581,654
特 別 利 益	0
特 別 損 失	0
税 引 前 当 期 純 損 益	-7,581,654
法 人 税 等	512,553
当 期 純 損 益	-8,094,207

キャッシュフロー計算書

(自 2018年 4月 1日
至 2019年 3月 31日)

(単位：円)

科 目	金 額
1. 営業活動によるキャッシュフロー	
税引前当期純損益	- 7,581,654
減価償却及び引当金増減額	
減価償却費	27,495,282
賞与引当金	- 378,022
退職給与引当金	751,500
資産及び負債の増減額	
未収入金増減額	- 638,893
その他流動資産増減額	1,585,356
未払金増減額	11,361,652
預り金増減額	6,487,330
未払消費税増減額	- 1,619,000
その他流動負債増減額	392,671
入会金の増減額	
新規入会金	15,200,000
退会交付金	- 23,532,500
入会金取崩益	- 25,000,000
法人税等支払による増減	- 1,584,853
営業活動キャッシュフロー	2,938,869
2. 投資活動によるキャッシュフロー	
固定資産取得による支出	- 13,934,399
固定資産廃却簿価減少額	158,451
投資有価証券増減	- 12,480
投資活動キャッシュフロー	- 13,788,428
3. 財務活動によるキャッシュフロー	
財務活動キャッシュフロー	0
1 ~ 3 合計	- 10,849,559
期首現金預金・有価証券残高	466,842,157
期末現金預金・有価証券残高	455,992,598

損 失 処 理 案

前 期 繰 越 損 失 1,860,708,603円

当 期 損 失 8,094,207円

当 期 未 処 理 損 失 1,868,802,810円

これを次のとおり処理します。

翌 期 繰 越 損 失 1,868,802,810円

以上のとおりであります。

神戸市垂水区潮見が丘2丁目2番1号

垂 水 ゴ ル フ 倶 楽 部

理 事 長 浦 谷 良 美

理 事 名 譽 書 記 河 本 雄 二 郎

理 事 名 譽 会 計 伴 俊 作

理 事 名 譽 会 計 増 岡 義 教

理 事 稲 熊 豊 彦

理 事 小 川 卓 治

理 事 田 端 要 治

理 事 平 井 良 治

理 事 岡 立 男 裕

理 事 上 門 一 博

理 事 洪 谷 井 昭 博

理 事 戎 井 昭 博

理 事 泉 博 彦 二

理 事 有 川 敬 吾 郎

理 事 関 達 文 哉

理 事 中 澤 文 哉

理 事 中 村 啓

上記監査の結果適正と認めます。

2019年5月31日

監 事 間 瀬 俊 道

監 事 伊 藤 博 之 進

監 事 松 岡 則 重

2019年度収入支出予算案

(自 2019年 4月 1日)
(至 2020年 3月 31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
営 業 収 益	
会 場 者 収 費	134,180
来 場 義 書 換 入	231,100
名 義 書 録 料	40,000
登 録 技 会 料	28,000
競 技 会 費	7,430
レ ス ト ラ ン 賃 貸 料	7,690
そ の 他 収 入	10,000
計	458,400
営 業 費 用	
人 件 費	139,400
コ ー ス 維 持 管 理 費	86,000
水 道 光 熱 費	24,000
賃 借 料	14,500
修 繕 費	14,000
土 地 使 用 料 ・ 固 定 資 産 税	71,150
減 価 償 却 費	31,400
プ ロ ジ ェ ク ト 特 別 費	12,000
100 周 年 記 念 事 業 費	7,250
競 技 費	10,000
消 耗 品 費	7,200
租 税 公 課 費	6,000
雑 費	8,000
そ の 他 費 用	19,540
計	450,440
営 業 損 益	7,960
営 業 外 収 益	1,245
営 業 外 費 用	1,305
経 常 損 益	7,900
税 引 前 当 期 純 損 益	7,900
法 人 税 等	2,000
当 期 純 損 益	5,900

キャッシュフロー計算書（予想）

（自 2019年 4月 1日
至 2020年 3月 31日）

（単位：千円）

科 目	金 額
1. 営業活動によるキャッシュフロー	
税引前当期純損益	7,900
減価償却及び引当金増減額	
減価償却費	31,400
賞与引当金	0
退職給与引当金	600
資産及び負債の増減額	
未収入金増減額	0
その他流動資産増減額	0
未払金増減額	- 3,500
預り金増減額	2,500
未払消費税増減額	4,917
その他流動負債増減額	0
入会金の増減額	
新規入会金	30,300
退会交付金	- 20,000
入会金取崩益	- 25,000
法人税等支払による増減	- 267
営業活動キャッシュフロー	28,850
2. 投資活動によるキャッシュフロー	
固定資産取得による支出	- 28,000
固定資産廃却簿価減少額	0
投資有価証券増減	0
投資活動キャッシュフロー	-28,000
3. 財務活動によるキャッシュフロー	
財務活動キャッシュフロー	0
1 ~ 3 合計	850
期首現金預金・有価証券残高	455,993
期末現金預金・有価証券残高	456,843

